

善行保育園・善行乳児保育園等再整備について

住民説明会資料

2023.11.12

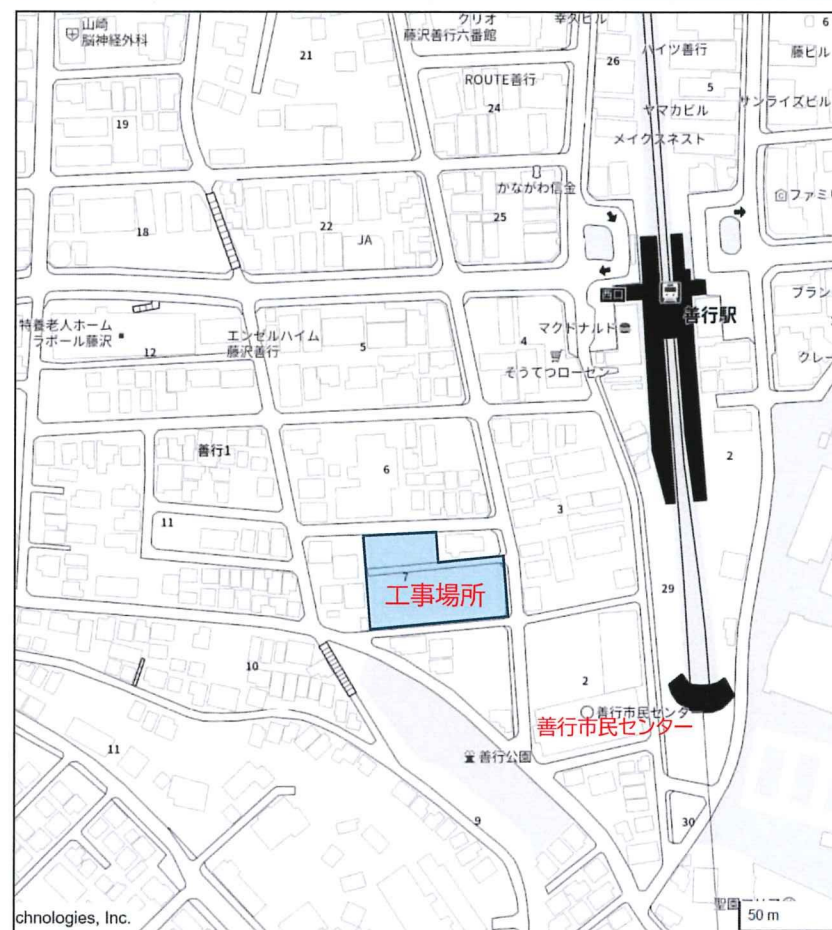


藤沢市立善行保育園・善行乳児保育園等再整備事業 工事説明会資料

2023年11月12日

- 事業主 : 藤沢市
- 建築主 : 大和リース株式会社横浜支社
- 工事場所 : 藤沢市善行一丁目7-2・3・7
- 今後のスケジュール:
 - 2024年(令和6年) 1月 埋蔵文化財調査
調査後、工事着工
 - 2025年(令和7年)度中 新園舎完成
新園舎へ移転、新園舎での保育開始
- 施工者 : アイグステック株式会社
- 監理者 : 株式会社アトリエ9建築研究所
- 工事内容 : 善行保育園・善行乳児保育園建築工事
鉄骨造 2階建 建築面積 1250㎡ 延床面積2100㎡
外構工事(擁壁、フェンス、植栽、園庭、駐車場・歩道等の工事)

上記に伴う埋蔵文化財発掘調査
(調査会社:株式会社玉川文化財研究所)



工事全般計画

1 工事期間・作業日・作業時間・休日

- ・ 工事期間(稼働期間)
埋蔵文化財発掘調査は2024年1月～を予定しています。
建築工事は2025年度中完成を予定しています。
- ・ 作業日は、原則月曜日～土曜日となります。
- ・ 作業時間は、8:00～17:00となります。
※大きな音が発生しない作業については、作業時間を延長する場合があります。
事前に市と協議し、近隣へ周知します。
- ・ 搬出入時間については近隣の学校や市民センターと事前に打合せを行います。
- ・ 工事休日は、原則日曜日と祝祭日となります。

2 作業所に接する道路の扱い

- ・ 作業所周辺道路には、工事に係わる資材等が飛散しないように配慮し、汚損等してしまった場合は、速やかに清掃、復旧等を行います。
- ・ 作業内容に応じて、カラーコーンや、簡易フェンス等を設置します。
- ・ 工事関係者へ、工事関係車両の不必要な待機はさせない様に周知徹底します。

3 近隣の皆様への対応

- ・ 工事管理の為に、作業所内に仮設事務所を設置します。
工事稼働日は職員が常駐していますので、お問い合わせ等の対応に備えます。
- ・ 近隣の皆様からのご要望やご意見を受け付けるための意見箱を設置いたします。
- ・ 外部から見やすい位置にお知らせ看板を設置し、工事予定を掲示します。
- ・ 現場事務所の電話番号もこのお知らせ看板に記載いたします。

4 安全対策

- ・ 誘導員を作業所出入口及び交差点付近に配置し、交通事故災害防止に努めます。
- ・ 工事期間中は、作業所区画の仮囲いや、周辺道路の点検を行い、第三者災害防止に努めます。
- ・ 歩行者及び運転者の視認性の向上のため、仮囲いのコーナー部にクリアパネルを設置します。
- ・ 悪天候時等は、仮設物の補強や点検を適時行い、飛散防止等に努めます。

5 環境対策

- ・ 騒音、振動作業で使用する車両や機械は、低騒音、低振動型を選定するとともに、なるべく短期間で終了するように計画します。
また、騒音、振動測定を行い、作業状況の監視及び表示を行います。
- ・ 粉じん等については、発生場所から拡散しないように足場を組み、シート等で囲います。
また、必要に応じて散水を行い飛散防止に努めます。

工事に関するお問い合わせ先

施工業者:アイグステック株式会社

電話: 0466-86-8860

担当: 川崎 伸生

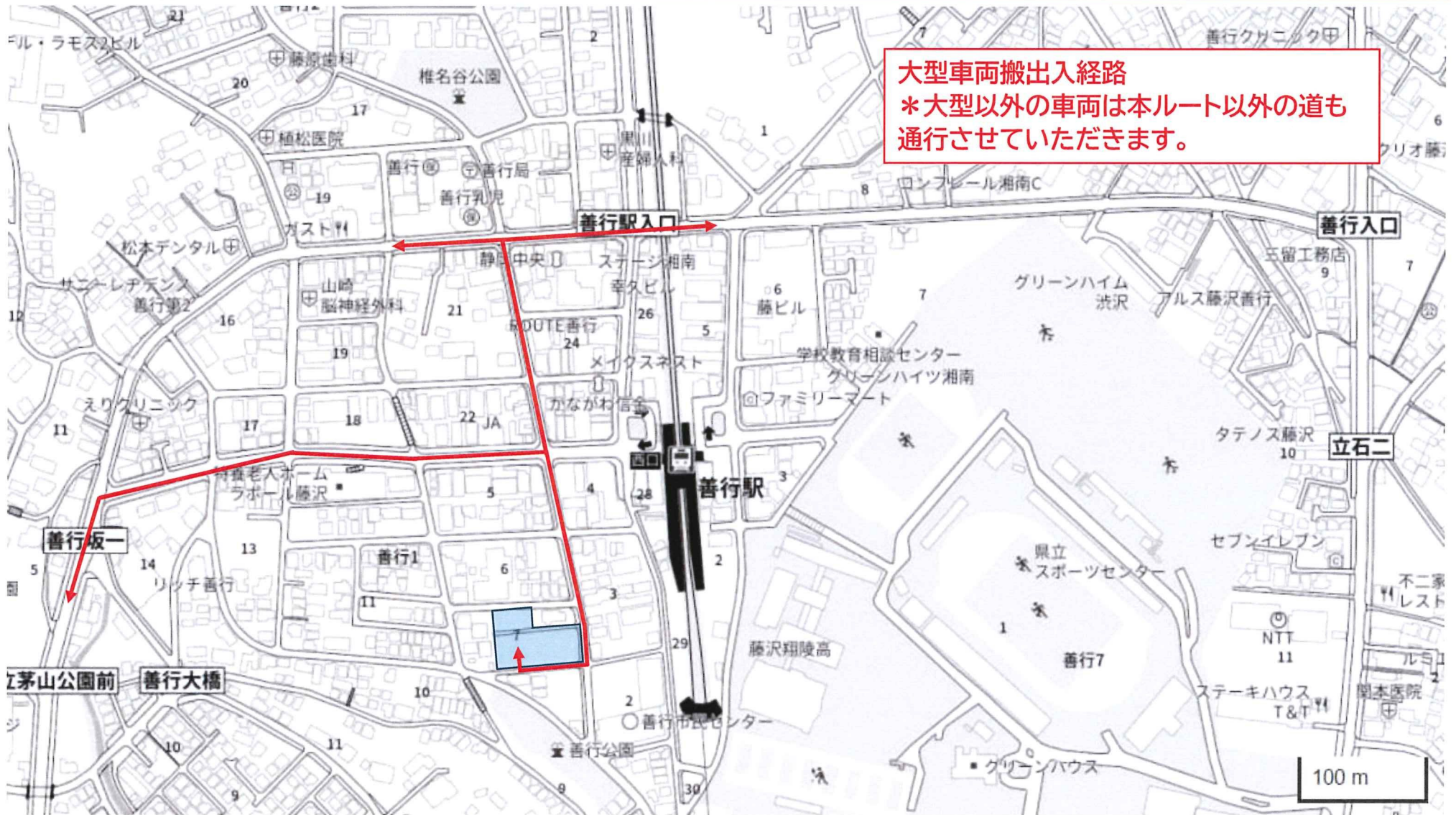
建築主に関するお問い合わせ先

電話: 045-650-5401

建築主:大和リース株式会社

担当: 臼田 泰

工事車両運行計画



事業コンセプト

乳児、幼児、病児、医療的ケア児
保護者や先生、地域も含めてみんなを“受け入れる”
交流を育み、そして守り、“包み込む”保育園

ふと見上げると屋根の向こうの青い空
大きな雲と小さな雲
いろんな雲たちが集まってくる。
同じ空の下、みんな一緒に仲間達。



市の上位方針

共生社会の実現をめざす **誰一人取り残さないまちインクルーシブ藤沢**

重点的な取組 - まちづくりテーマ3 -

笑顔と元気あふれる子どもたちを育てる

市の掲げるコンセプト

多様な経験を有する市立保育所として、これまで蓄積してきた専門知識等を活用し、多様性を持たせたインクルーシブの観点で子育て支援の充実を図るものとする。

- (1) 医療的ケア児の受け入れに適した施設環境の整備
- (2) 感染症に対応できる施設環境の整備
- (3) 病児保育を実施できる施設環境の整備
- (4) 地域の方と交流できる施設環境の整備

当グループのコンセプトを実現させるための4つの方策

- 不審者が侵入できない園舎
- 急な病気でも保育可能な病児保育室
- 駐輪場・ベビーカー置場から玄関までの安全な動線
- 多数の収納スペースにより、障害のない居室・廊下

保護者が安心できる



園児がのびのび育つ



- 自然の風・光を取り入れた保育室
- みんなが集える園庭
- 誰でも遊べるインクルーシブ遊具の設置
- 食育：食への関心を高めて発育を促す調理室
- 木育：木材を多く使用することにより木の温もりを感じてもらおう

インクルーシブ
リング

地域に配慮



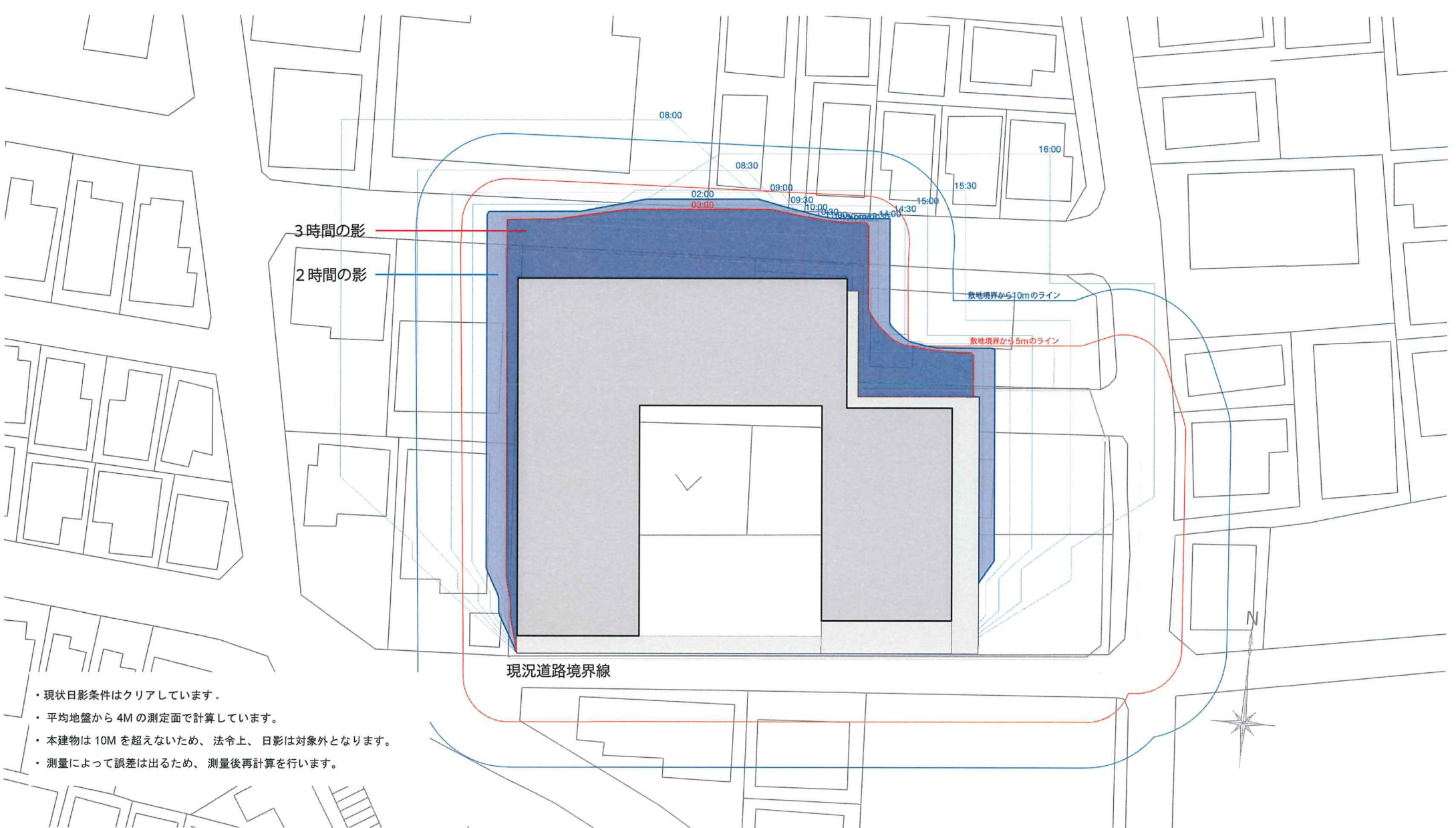
- 事務所から死角のない園舎・園庭
- ストレスなく整理整頓ができる多数の収納スペース
- すぐに手洗い・うがいをさせることができる豊富な水回り設備
- 区分けを明確に明確にすることで急な病気にも対応できる保育室

職員が働きやすい



- 地域交流を深める多世代交流スペース
- 周辺の日照に配慮した配置計画
- 近隣への音漏れを最小限にした園庭
- 渋滞を抑えた配置の駐車場計画

配置計画及び日影検討



3時間の影

2時間の影

敷地境界から10mのライン

敷地境界から5mのライン

現況道路境界線

- ・現状日影条件はクリアしています。
- ・平均地盤から4Mの測定面で計算しています。
- ・本建物は10Mを超えないため、法令上、日影は対象外となります。
- ・測量によって誤差は出るため、測量後再計算を行います。